

平成29年度 事業報告書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

社会福祉法人 新見市社会福祉協議会

平成29年度 事業報告書

【概要】

平成29年度は、第2次新見市地域福祉活動計画及び29年度事業計画基本方針に基づいて、福祉委員の活動充実及び小地域福祉活動・生活支援活動の推進を重点的に取り組むとともに、地域住民及び行政等関係職員との連携協働を進め、その地域の課題に基づいた実践活動に取り組んでまいりました。

小地域ケア会議の開催地区数は、昨年度の22地区から29地区に増え、小地域ケア会議の定着化が進むとともに、小地域ケア会議において地域課題及びその解決のための取組などを協議することで、見守りマップづくりや買い物支援事業等の具体的な取組を始める地区もあるなど、住民主体の地域福祉活動に進展が見られました。

生活支援コーディネーター事業では、小地域ケア会議で出された地域課題に対する支え合い活動の創出に向けての情報提供をするとともに、生活支援を行う事業所等に積極的に出向き、地域資源を生活支援サービス一覧にまとめ、関係団体や地域への情報提供を行いました。

また、あらゆる生活課題の相談に応じる生活相談支援センターでは、民生委員児童委員の協力を得て、ひきこもりに関する実態把握を行うとともに、関係機関で構成する生活相談支援者連絡会議の立ち上げや、市内外の専門家を相談員とする「なんでも相談会」の新規開催など、関係機関や専門職とのネットワークづくりにも積極的に取り組みました。

介護保険事業については、職員のスキルアップを図り、満足度の高いサービスの提供に努めるとともに、利用者の方により安全で安心なサービスが提供できるよう努めました。

法人運営では、組織のガバナンスの強化や、事業運営の透明性の向上、財政規律の強化を図るとともに、コンプライアンスの徹底に努めました。

法人運営事業

【理事会】

| | 開催期日 | 議長 | 署名監事 | 主な議案 |
|----|-----------------|-------|----------------|---|
| 1回 | 平成29年 4月1日 | | 四木 満男 坂本 慈夫 | (みなし決議) ◇会長・副会長・常務理事の選任 |
| 2回 | 平成29年 6月2日 | 逸見 孝明 | 四木 満男 坂本 慈夫 | ◇平成28年度事業報告・決算 ◇平成29年度補正予算(第1号) ◇理事・監事候補者の推薦 ◇評議員会の開催 |
| 3回 | 平成29年 6月20日 | 逸見 孝明 | 大本 正治 山本 一夫 | ◇会長・副会長・常務理事の選定 |
| 4回 | 平成29年 12月20日 | 逸見 孝明 | 大本 正治 | ◇平成29年度補正予算(第2号) ◇基本財産(土地)の取得・資金の借入 ◇7規程の改正 ◇評議員候補者の推薦 ◇評議員会の開催 ◇報告5件 |
| 5回 | 平成30年 3月20日 | 逸見 孝明 | 大本 正治 山本 一夫 | ◇平成29年度補正予算(第3号) ◇定款・4規程の改正 ◇理事候補者の推薦 ◇事務局長の選任 ◇平成30年度事業計画・予算 ◇評議員会の開催 ◇報告3件 |

【 評議員会 】

| | 開催期日 | 議 長 | 署名評議員 | 主 な 議 案 |
|-----|-------------------------|-------|----------------|--|
| 1 回 | 平成 2 9 年 6 月 2 0 日 | 安立 由輝 | 稲岡 勝真 上田 隆志 | ◇平成 2 8 年度事業報告・決算 ◇平成 2 9 年度補正予算（第 1 号） ◇役員等報酬基準の決定 ◇理事・監事の選任 |
| 2 回 | 平成 2 9 年 1 2 月 2 7 日 | 稲岡 勝真 | 植田 進 金本 保孝 | ◇平成 2 9 年度補正予算（第 2 号） ◇基本財産（土地）の取得・資金の借入 |
| 3 回 | 平成 3 0 年 3 月 2 7 日 | 植田 進 | 梶川 正 金本 保孝 | ◇平成 2 9 年度補正予算（第 3 号） ◇定款の改正 ◇平成 3 0 年度事業計画・予算 ◇理事の選任 ◇報告 1 件 |

【 各種委員会 】

| 地域福祉活動基金運営委員会 | | 設 置 平成 1 7 年 1 0 月 1 日 |
|---------------|---|------------------------|
| 委員構成（6 名） | ◇社協理事 5 名 ◇行政関係者 1 名 | |
| 内 容 | ◇地域福祉活動基金の管理運営及び基金による事業の実施についての審議を行う。 | |
| 開催状況 | 期 日：平成 2 9 年 1 2 月 2 0 日（水） 5 名出席 協議内容：平成 2 9 年度基金利息の運用状況について 平成 3 0 年度利息の運用・満期定期預金等の取り扱いについて | |

| 評議員選任・解任委員会 | | 設 置 平成 2 9 年 4 月 1 日 |
|-------------|--|----------------------|
| 委員構成（5 名） | ◇外部委員 5 名 | |
| 内 容 | 評議員の選任及び解任を行う。 | |
| 開催状況 | 期 日：平成 2 9 年 1 2 月 2 0 日（水） 4 名出席 協議内容：評議員の選任について | |

| 事業評価委員会 | | 設 置 平成 2 3 年 1 2 月 2 2 日 |
|-----------|---|--------------------------|
| 委員構成（7 名） | ◇社協理事 3 名 ◇社協評議員 1 名 ◇社協監事 1 名 ◇行政関係者 1 名 | |
| 内 容 | ◇事業の進捗状況を把握し、評価を行う。 | |
| 開催状況 | 期 日：平成 3 0 年 2 月 2 6 日（月） 5 名出席 協議内容：平成 2 9 年度事業評価（2 5 事業）について | |

【 役職員研修 】

| | |
|---|-----------------------|
| 職員研修会（全職員対象） | 期日：平成 3 0 年 3 月 2 0 日 |
| 内容：ハラスメントについて、個人情報保護法改正の概要について 講師：高梁ひまわり基金法律事務所 所長 久貝 克弘 氏 参加者数：3 6 名 | |

【 寄附金 】

| 内 訳 | 件数（件） | 寄附額（円） |
|----------|-------|-----------------|
| 香典返し寄附金 | 1 4 8 | 3, 3 5 0, 0 0 0 |
| 退院内祝い寄附金 | 1 1 | 2 1 0, 0 0 0 |
| 一般寄附・その他 | 6 | 2 0 2, 6 1 1 |
| 合 計 | 1 6 5 | 3, 7 6 2, 6 1 1 |

【 会 員 会 費 】

◇地域住民、団体等が会員となり、福祉意識の高揚と住民主体の活動推進を図ることを目的とする。

| 会員の種類 | 会員数 (件) | 納入額 (円) | 普通会員の加入状況 | |
|-------|----------|-----------------|-----------|---------------|
| 普通会員 | 8, 1 1 3 | 7, 8 3 9, 5 0 0 | 依頼世帯 | 1 0, 0 1 5 世帯 |
| 賛助会員 | 5 8 | 1 7 4, 0 0 0 | 加入世帯 | 8, 1 1 3 世帯 |
| 特別会員 | 2 2 9 | 1, 1 4 5, 0 0 0 | 加入率 | 8 1 % |
| 計 | 8, 4 0 0 | 9, 1 5 8, 5 0 0 | | |

【 基金運営事業 】 (平成29年度運用実績)

| 区 分 | 期 間 | 満 期 日 | 金 額 (円) | 利 率 / 年 | 利 払 日 | 利 息 (円) |
|------|------|-------------------|-------------|---------|-------|---------|
| 利付国債 | 10 年 | 平成 37 年 6 月 20 日 | 70,000,000 | 0.40% | 6/20 | 140,000 |
| | | | | | 12/20 | 140,000 |
| 定期預金 | 1 年 | 平成 29 年 12 月 29 日 | 80,000,000 | 0.20% | 12/29 | 160,000 |
| | 1 年 | 平成 30 年 3 月 28 日 | 50,000,000 | 0.20% | 3/28 | 100,000 |
| 合 計 | | | 200,000,000 | | | 540,000 |

地 域 福 祉 事 業

1. 福祉の心を育てよう

| 事業名 | 内容 | 備考(期日・場所等) |
|-----------------------|---|--|
| 赤い羽根 共同募金運動 | ◇戸別募金・職域募金・学校募金等 | 10月1日～12月31日 |
| | ◇街頭募金 | 10/1 サンパーク新見、10/14～15 A コープ あしん駐車場 ボランティア延べ27人参加 |
| | ◇大口募金の推進 | 社協役員・評議員で全域において普及推進 |
| 赤い羽根 共同募金 配分金事業 | ◇一般配分金 ・地域福祉活動推進、福祉教育推進 ・研修、子育て支援、給食サービス、団 体活動助成の各事業に充当 | 団体活動助成 18 団体 |
| | ◇特別配分金 ・まちづくり福祉活動助成 | ふれあいサロンに助成 (89 サロン) |
| 歳末 たすけあい 募金運動 | ◇戸別募金 | 12/1～31 |
| | ◇歳末展示入札販売会 ・有名作家等の陶芸品の展示・記名入 札、日用品バザーの実施 | 11/18・19 地域福祉センター 出品者 54 人、出品数 79 点 |
| 歳末 たすけあい 配分金事業 | ◇歳末たすけあい訪問 ①満 80 歳以上の高齢者のみの世帯 ②重度心身障がい者 ③準要保護児童・生徒のいる世帯 ④75～79 歳のひとり暮らし高齢者 ⑤生活に困窮している世帯 ※②④⑤は市県民税非課税者 | 1,351 世帯 ①1,228 世帯 ②49 世帯 ③51 世帯 ④22 世帯 ⑤1 世帯 |
| | ◇学校等への図書カード配布 | 市内幼稚園、保育所、小中学校 39 校 |
| | ◇近所づきあいの現状等に関する記事 を広報誌に掲載 | 社協だより 75・77 号 |
| ご近所づきあい プロジェクト | ◇ご近所づきあいの記事をまとめ、小 地域ケア会議等で配布 | 随時 |

| 事業名 | 内容 | 備考(期日・場所等) |
|------------------------|--|---|
| ボランティア 入門講座 | 地域や学校等に出向き、ボランティアに関する講座を開催 | |
| | ◇小学校出前福祉教室 ・高齢者疑似体験、ちょボラ説明等 ◇中学校ボランティア講座 ・3年生、教師対象 | 千屋小学校、高尾小学校、野馳小学校 神郷北小学校、井倉小学校、新見南小学校 新見第一中学校 |
| ボランティア 専門講座 | ◇手話奉仕員養成講座基礎課程 ・実施回数 24 回 (24 日間) ・受講者 11 人、修了者 6 人 | 4/23～12/3 ほほえみ広場にいみ 参加者延べ 160 人 |
| | ◇手話サークルの活動支援 ・小学校での出前手話講座の開催 | 8/31 井倉小学校、9/26 思誠小学校 12/13 神郷北小、1/19 塩城小学校 |
| | ◇傾聴ボランティア養成講座 (講師：沢田の杖塾 森口氏) | 1/26 地域福祉センター 参加者 22 人 |
| 私にもできること運動 (第 7 回) | ◇小学生ちょボラ実践 ・ちょボラノートによる活動実施 | 7～8 月 439 人中 403 人実践 継続取組校 11 校、新規 3 校(高尾小、神郷北小、野馳小) |
| | ◇活動報告書(ちょボラだより)の作成・配布 | 各小学校 |
| 夏のボランティア体験 (第 22 回) | ◇中高生ボランティア体験 ・福祉施設等でボランティア活動 | 7～8 月 市内 22 施設 参加者 139 人 活動日数延べ 514 日 |
| | ◇事前研修会(活動の注意事項等) | 7/15 地域福祉センター 参加者 109 人 |
| | ◇事後研修会(活動の振り返り等) | 8/19 地域福祉センター 参加者 101 人 |
| | ◇学校・受入施設との連絡会議等 ・学校、受入施設担当者連絡会議 (夏ボラの目的の共有、体験プログラムの作成) | 6/14 地域福祉センター 参加者 29 人 |
| | ◇学校・受入施設ふりかえりの会 ◇活動報告書(夏ボラ新聞)の作成・配布 | 1/24 地域福祉センター 参加者 33 人 福祉施設、学校、教育委員会等 |
| ボランティア 登録制度 | ◇新見市ふれあいボランティア登録 ・託児ボラ希望 12 人、傾聴ボラ希望 24 人、災害時活動希望 24 人 | 登録者 46 人 |
| 傾聴 ボランティア | ◇傾聴ボランティア訪問 ・4 件、延べ 15 回訪問 | 個人宅 活動ボランティア数 3 人 |

2. ともに支えあおう

| 事業名 | 内容 | 備考(期日・場所等) |
|-----------------------|--|--|
| ふれあいいきいきサロン (受託事業) | ◇各地区でサロン実施 ・継続 78、新規 11、合計 89 サロン (新見 64、大佐 8、神郷 7、哲多 9 哲西 1) | 公民館・集会所等 開催回数延べ 792 回 参加者延べ 9,187 人 ※2サロン休止 年度末合計87サロン |
| | ◇ふれあいいきいきサロン情報交換会 (新見中央・井倉・草間・豊永・大佐・神郷・哲多 7 会場) ・サロン活動者同士の情報交換 | 2/6 地域福祉センターほか 参加者数延べ 103 人(58 サロン) |
| | ◇げんき広場インストラクター派遣 | 公民館・集会所等 35 か所 |
| | ◇活動拠点整備費助成 | 公民館・集会所等4か所(4 サロン) |
| | ◇活動・立上げ推進(随時) | |

| 事業名 | 内容 | 備考(期日・場所等) |
|---------------------|---|---|
| ひだまりサロン | ◇サロン数3サロン | ほほえみ広場ほか 開催回数延べ 27 回 参加者延べ 247 人 |
| 地域子育て支援事業 | ◇新見市福祉ボランティアの会子育て部会情報交換会 | 6/27 地域福祉センター 参加者 3 人 |
| | ◇託児ボランティア研修会 | 3/28 地域福祉センター 参加者 3 人 |
| | ◇託児ボランティア派遣 ・16 件 | 小学校等 活動ボランティア数 36 人 託児児童数 88 人 |
| 子育てカレッジとの連携 | ◇運営協議会・事務局会議等に参加 | 新見公立大学 14 回参加 |
| | ◇地域子育て支援スタッフ研修会 | 新見公立大学 2 回参加 |
| | ◇子育てカレッジ 10 周年記念大会 | |
| | ◇地域子育て支援講演会 | |
| 子ども交流会 | ◇大佐地区子ども交流会 ・実施主体:子育てクラブおおさ ・夏:すごろく、ゲーム、調理実習 ・春:創作、縄跳び、調理実習 | 8/1 おおさ総合センター 参加者 35 人 3/28 おおさ総合センター 参加者 34 人 |
| | ◇哲多地区子ども交流会 ・実施主体:哲多子育てボランティア ・パステルアート、ゲーム、調理実習 | 8/3 夢ひろば萬歳 参加者 20 人 |
| | | |
| 子どもがつなぐ地域の和事業 | ◇井倉の子どもがつなぐ地域の和 実施主体:井倉地区福祉ネットワーク ・パパ向け・ママ向け・祖父母向け講座「つながりと共感の中で育つ子ども・家庭・地域」 ・多世代交流事業「木のおもちゃや昔遊びで子どもたちと遊ぼう」 | 11/19 井倉公民館 参加者 57 人 |
| 福祉委員設置活動充実 | ◇福祉委員の設置(委嘱状交付) | 750 地区 867 人に委嘱 |
| | ◇第1回 福祉連絡会(全地区対象) ・福祉委員の役割説明等 | 4/20~7/19 市内 35 会場 参加者延べ 750 人 |
| | ◇第2回 福祉連絡会(全地区対象) ・小地域ケア会議の説明等 | 7/8~3/23 市内 23 会場 参加者延べ 517 人 |
| | ◇第3回 福祉連絡会 ・地域課題の検討等 | 11/8~2/22 市内 4 会場 参加者延べ 164 人 |
| 移送サービスのシステムづくり | ◇障害者移動支援(受託事業) ・福祉車両貸出(本所・大佐・神郷) | 貸出回数 54 回 |
| | ◇送迎サービスシステムの研究 ・神郷地域の公共交通空白地を対象にニーズ・実態調査、報告書の作成 | 14 地区にアンケート調査実施、回答者 100 人 |
| | ◇送迎ボランティア等の活動支援 ・ボランティア団体・地区社協の送迎サービス事業への車両貸出(福祉ボランティアの会、刑部地域振興協議会、豊永福祉ネットワーク) ・その他ボランティア活動等への車両貸出 | 貸出回数 54 回 貸出回数 7 回 |
| 独居高齢者宅等戸別訪問事業(受託事業) | ◇80 歳以上独居高齢者世帯訪問 支所別実績(月平均) 本所 310 人、大佐 27 人、神郷 33 人 哲多 42 人、哲西 40 人 | 訪問回数延べ 5,417 回 介護保険サービスを利用していない方が対象 |

| 事業名 | 内容 | 備考(期日・場所等) |
|-----------------------|--|--|
| 友愛訪問事業 | 75歳以上ひとり暮らし高齢者世帯・80歳以上高齢者のみの世帯を対象に実施 (地区別)新見 1,230人 3,689回 大佐 144人 432回、神郷 125人 375回 哲多 150人 449回、哲西 171人 512回 | 各地区年3回実施 訪問回数延べ5,457回 |
| | ◇友愛訪問事業説明会 ・昨年度実績と事業概要の説明、傾聴についてのワークショップ | 8/9 地域福祉センター 参加者52人 |
| 小地域福祉推進基礎組織支援 | ◇地区社協の活動助成 | 39 地区社協 |
| | ◇地区社協についての普及活動 ・総代会、地区民協 等 | 地区総代会 18会場 |
| | ◇地域福祉研修会等の実施支援 【大佐地区地域福祉研修会】 ・おおさ苑職員による認知症高齢者と家族支援に関する講話等 【哲西地区福祉研修会】 ・社協職員による介護保険サービス手続き等に関する講話・寸劇 【草間地区地域福祉研修会】 ・県社協職員による他地域の活動紹介等 【上市地区見守りマップづくり研修会】 ・実施主体:地区社協、自主防災会 ・見守りマップづくり体験等、講師:徳田氏ほか | 11/19 おおさ総合センター 参加者48人 10/14 きらめき広場・哲西 参加者90人 3/1 草間公民館別館 参加者47人 8/20 上市市民センター 参加者58人 |
| | ◇小地域ケア会議の開催 ・全37地区中29地区で実施 | 開催回数延べ57回、参加者延べ1,128人 |
| 地域包括ケアシステム・小地域ケア会議の推進 | ◇小地域ケア会議推進のための各種研修会の実施 【地域向け全体研修会】 ・活動発表(思誠、上市、豊永、神郷南、哲多花木地区)、コーディネーター:さわやか福祉財団職員 【専門職向け研修会】 ・評価の共有、第2層生活支援コーディネーター設置と新見市版地域共生社会について(講師:県社協職員) | 8/29 新見市役所南庁舎 参加者116人 3/19 まなび広場にいみ 参加者42人 |
| | ◇県社協地域福祉部門強化・充実事業 【地区担当職員研修会】 ・地区社協の役割について、事例紹介等(講師:エコカレッジ尾野氏、岡山県社協職員ほか) | 6/22 地域福祉センター 参加者20人 |
| | 【地域福祉活動ガイドブック作成委員会】 ・目的:地区社協の目的や活動内容をまとめたガイドブックを作成し、地区社協活動の充実を図る ・委員:地区社協代表者10名 | 12/5・3/23 地域福祉センター 参加者延べ28人 |
| | 【個人情報保護法改正勉強会】 ・職員を対象に2回実施 | 9/5・10/25 地域福祉センター 参加者延べ16人 |

3. 福祉環境の充実を図ろう

| 事業名 | 内容 | 備考(期日・場所等) |
|---------------------------|--|---|
| 法律相談 (受託事業) | ◇弁護士による専門相談 ・毎月第3水曜日 | 新見市役所南庁舎 相談件数延べ63件 |
| 心配ごと相談 よろず相談 | ◇民生委員児童委員による相談 ・本所 毎月第1・3水曜日 年22回 ・大佐 年7回 ・神郷 年6回 ・哲多 年12回 ・哲西 年12回 | 地域福祉センター他 相談件数11件 おおき総合センター他 相談件数2件 やまびこ広場他 相談件数0件 哲多総合センター 相談件数2件 きらめき広場・哲西 相談件数4件 |
| | ◇よろず相談 ・随時相談受付 | 相談件数95件 |
| | ◇なんでも相談会 ・市内外の各専門家による相談会 ・成年後見制度に関する講演(講師:高梁ひまわり基金法律事務所 久貝弁護士) | 3/10 地域福祉センター 相談者18人 |
| 日常生活 自立支援事業 (受託事業) | 判断能力が不十分な方の書類手続及び 金銭管理支援 ・生活支援員(活動)7人(登録)4人 ・相談件数295件、支援回数915回 (利用者の内訳)認知症高齢者7人、知的 障がい者14人、精神障がい者3人 | |
| 生活福祉資金 貸付事業 (受託事業) | 低所得・障がい者世帯等への資金貸付 により、世帯の自立を図る ・相談件数12件 (相談の内訳)総合支援資金2件、教育支 援資金2件、福祉費1件、緊急小口資金 7件 ・新規貸付1件(緊急小口資金) ・償還完了1件 ・償還継続中14件(据置含む) | |
| 生活困窮者 自立支援事業 (受託事業) | ◇生活保護に至る前の生活困窮者に対 する相談支援 ・新規相談受付件数30件 ・継続相談者数47人 延べ支援回数399回 ・自立相談支援プラン策定者6人 ・家計相談支援プラン策定者4人 ◇緊急支援(食料給付)12件、(現金給 付)2件 ◇ひきこもりアンケート実施 回答数56件 ◇生活相談支援関係機関実務者連絡会 議2回実施 | |
| 介護者の集い | ・第1回 iPad体験、音楽鑑賞 ・第2回 筆ペン遊び、マジックショー ・第3回 笑いヨガ、音楽鑑賞 ・各回とも、要介護家族一時預かり所「く つろぎの家」を併せて開催 | 7/1 神郷地域福祉センター 参加者18人 11/11 神郷地域福祉センター 参加者15人 3/3 神郷地域福祉センター 参加者12人 くつろぎの家 参加者延べ18人 |

| 事業名 | 内容 | 備考(期日・場所等) |
|--------------------------|---|--|
| 生活支援コーディネーター事業 (受託事業) | ◇地域資源の把握・整理 ・商店等への聞き取り調査 ・「にいま暮らしを支えるサービス一覧表」の更新 ・福祉連絡会、小地域ケア会議においてニーズ把握 ・神郷地域公共交通空白地有償運送のアンケートの実施と結果分析 | 18 業者 社協・市ホームページに掲載(3 回更新) 100 会場 |
| | ◇社会参加の場や人材の把握 ・集いの場の把握・推進 ・集いの場ガイドブック作成 | 89 サロン |
| | ◇サービスの開発・マッチング ・生活支援サービス創出支援 豊永地区、熊野地区 ・移動販売車とサロンのマッチング検討 | 1サロン |
| | ◇関係者のネットワーク化 ・介護支援専門員との意見交換 ・第1層協議体への参画 | 1回 1回 |
| 社協だより・各種 広報啓発 | ◇社協だより発行 年6回 ◇随時HPを更新 ◇新聞・ケーブルテレビでの広報 | |
| イベント参加 による社協 PR | ◇哲多ふる里すずらんまつり ◇哲西健康福祉まつり ◇神郷ふるさとまつり ◇大佐ふるさとまつり | 6/4 本郷小学校 7/8 きらめき広場哲西 10/29 夢すき公園 11/5 おおさ総合センター |

共同募金事業

【 赤い羽根共同募金方法別実績 】

| 募金方法 | 募金額 | 募金ボランティア数等 |
|---------|------------|------------|
| 戸別募金 | 4,632,200円 | 864人 |
| 街頭募金 | 157,760円 | 40人 |
| 大口募金 | 1,144,000円 | 527人 |
| 紙箱募金 | 19,338円 | 12小学校 |
| 職域募金 | 598,380円 | 133人 |
| イベント募金 | 96,270円 | |
| 店頭募金 | 25,874円 | |
| 自動販売機募金 | 8,185円 | |
| その他の募金 | 124,449円 | |
| 預金利息 | 16円 | |
| 合計 | 6,806,472円 | 12校/1,564人 |

| | |
|-----|------------|
| 目標額 | 5,200,000円 |
| 実績額 | 6,806,472円 |
| 達成率 | 130.89% |

【 歳末たすけあい募金方法別実績 】

| 募 金 方 法 | 募 金 額 | 募金ボランティア数 |
|---------|-------------|-----------|
| 戸 別 募 金 | 4,555,900 円 | 8,130 人 |
| 書画展等収益 | 649,575 円 | |
| 篤 志 寄 付 | 87,383 円 | |
| 預 金 利 息 | 4 円 | |
| 合 計 | 5,292,862 円 | 8,130 人 |

【 歳末たすけあい募金配分金事業 】

○募金運動期間：12月1日～12月31日

○民生委員の協力を得て、下記対象者へ1世帯あたり3,000円の訪問金を配布した。

| 訪 問 対 象 者 | 件 数 | 配 分 額 |
|--------------------|-------|-------------|
| ひとり暮らし高齢者・高齢者のみの世帯 | 1,228 | 3,684,000 円 |
| 重度心身障がい者のいる世帯 | 49 | 147,000 円 |
| 準要保護児童生徒のいる世帯 | 51 | 153,000 円 |
| 75～79歳ひとり暮らし高齢者 | 22 | 66,000 円 |
| 生活に困窮している世帯 | 1 | 3,000 円 |
| 合 計 | 1,351 | 4,053,000 円 |

○市内の保育園・幼稚園・小学校・中学校へ図書カードを配布した。

| | 中学校 | 配分金額 | 小学校 | 配分金額 | 幼稚園 保育園 | 配分金額 |
|----|---------|---------|-----------|-------------|------------------|-----------------|
| 本所 | 2校 551人 | 60,000円 | 9校 889人 | 113,000円 | 9園 583人 | 77,000円 |
| 大佐 | 1校 79人 | 10,000円 | 1校 118人 | 15,000円 | 1園 74人 | 10,000円 |
| 神郷 | | | 2校 78人 | 10,000円 | 2園 47人 | 8,000円 |
| 哲多 | 1校 77人 | 10,000円 | 3校 145人 | 18,000円 | 4園 103人 | 21,000円 |
| 哲西 | 1校 66人 | 10,000円 | 2校 105人 | 15,000円 | 1園 56人 | 10,000円 |
| 計 | 5校 773人 | 90,000円 | 17校1,335人 | 171,000円 | 17園 863人 | 126,000円 |
| | | | | 配分合計 | 39校2,971人 | 387,000円 |

介護保険事業

【 居宅介護支援事業 】

| | 延べ認定調査 | 延べ居宅サービス計画 | 延べ介護予防 居宅サービス計画 |
|-----|--------|------------|--------------------|
| 中 央 | 65 件 | 1,156 件 | 84 件 |
| 神 郷 | 39 件 | 1,170 件 | 201 件 |
| 計 | 104 件 | 2,326 件 | 285 件 |

【 訪問介護事業 】

| | 訪 問 介 護 | | 介護予防訪問介護 | |
|-----|-----------|---------|-----------|---------|
| | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 |
| 中 央 | 28 人 | 3,047 回 | 39 人 | 2,690 回 |
| 神 郷 | 13 人 | 1,008 回 | 9 人 | 463 回 |
| 計 | 41 人 | 4,055 回 | 48 人 | 3,153 回 |

【 通所介護事業 】

| | 通 所 介 護 | | 介護予防通所介護 | |
|-----|-----------|--------|-----------|--------|
| | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 |
| 中 央 | 58人 | 5,510回 | 29人 | 1,294回 |
| 神 郷 | 43人 | 3,777回 | 24人 | 1,318回 |
| 計 | 101人 | 9,287回 | 53人 | 2,612回 |

【 訪問入浴介護事業 】

| | 訪 問 入 浴 介 護 | | 介護予防訪問入浴介護 | |
|-----|-------------|--------|------------|--------|
| | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 |
| 中 央 | 8人 | 380回 | 0人 | 0回 |

障害福祉サービス事業

【 居宅介護事業 】

| | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 |
|-----|-----------|--------|
| 中 央 | 7人 | 689回 |
| 神 郷 | 1人 | 41回 |
| 計 | 8人 | 730回 |

【 障害者デイサービス事業 】

| | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 |
|-----|-----------|--------|
| 中 央 | 1人 | 83回 |

【 移動支援事業（個別支援） 】

| | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 |
|-----|-----------|--------|
| 中 央 | 0.9人 | 26回 |

在宅福祉事業

【 障害児入浴サービス事業 】

○18歳未満の身体障がい児の入浴サービス

| 施 設 名 | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 |
|--------------|-----------|--------|
| 神郷デイサービスセンター | 0人 | 0回 |

【 新見市社協高齢者等生活応援隊事業 】

○概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者等支援が必要な方に対する、ホームヘルプサービス

| 施 設 名 | 利用者数(月平均) | 延べ利用回数 |
|-----------|-----------|--------|
| 中央ヘルプセンター | 0.6人 | 7回 |
| 神郷ヘルプセンター | 0人 | 0回 |
| 計 | 0.6人 | 7回 |

【 新見市産後ヘルパー訪問事業 】（受託事業）

○産後の体調不良により家事が困難な家庭等に対する、ホームヘルプサービス

| 施 設 名 | 利用者数 | 延べ利用回数 |
|-----------|------|--------|
| 中央ヘルプセンター | 1人 | 15回 |
| 神郷ヘルプセンター | 0人 | 0回 |
| 計 | 1人 | 15回 |

【子育て支援ヘルパー訪問事業】（受託事業）

○児童の養育が困難で子育て支援が必要な家庭に対する、ホームヘルプサービス

| 施設名 | 利用者数 | 延べ利用回数 |
|-----------|------|--------|
| 中央ヘルプセンター | 0人 | 0回 |
| 神郷ヘルプセンター | 1人 | 39回 |
| 計 | 1人 | 39回 |

団体活動支援

○各種機関との連絡調整、事業実施における支援を行い、団体の自立を推進した。

| |
|---|
| ◇新見市老人クラブ連合会 |
| ◇新見市遺族連合会 |
| ◇新見市身体障害者福祉協会 |
| ◇新見市福祉ボランティアの会・神郷地域ボランティア協議会・哲西町ボランティア協議会 |

ボランティア保険加入促進

| 種類 | 加入件数 | 備考 |
|-------|------|--------------|
| 活動保険 | 104 | 加入年度に適用される保険 |
| 行事用保険 | 136 | 1行事のみ適用される保険 |
| 計 | 240 | |

※上記のほか送迎サービス補償、福祉サービス総合補償などでボランティア活動を推進。

人材育成活動

○大学・高等学校、一般のホームヘルパー、介護福祉士、社会福祉士等の実習生を受け入れ、同行訪問等現場実習の指導を実施。